

Release Notes—AJA Mac Plug-Ins for Adobe Version 8.5

対応製品：KONA 3G/3/LHe/LHi/LSe/lo Express

このソフトウェアリリースにはMac OS X上で動作するAdobeビデオアプリケーション用のプラグインソフトが含まれています。初めてKONAカードおよびlo Expressを使う場合は、Read Me First書類、ユーザマニュアルを必ず確認してください。このソフトウェアリリースは、対応製品に新しい機能と動作の最適化を提供します。

システム要件

- ・ QuickTime 7.6以降
 - ・ Mac OS X 10.6以降（64bitカーネルモードで動作している必要があります）
 - ・ AJA KONA/lo Express ドライバーバージョン8.1以降（別途インストールが必要です）
 - ・ 推奨システム環境と設定については、下記URLを参照してください
<http://www.aja-jp.com/support-kona-rec-sys.html>
 - ・ Adobe Premiere Pro、AfterEffects、Photoshop CS5
- ※このドライバはAdobe CS4をサポートしていません。

新機能

- ・ KONA 3Gをサポート
- ・ Adobe Premiere Pro 5.0.2 / 5.0.3をサポート

改善点

- ・ Premiere Proでキャプチャー中のオーディオ最適化にみられる不具合を修正
- ・ Premiere Proの最適化されたオーディオファイルの再生にみられる不具合を修正
- ・ AfterEffects からのRAMプレビューが乱れる不具合を修正
- ・ Premiere Proのソース/タイムラインモニタでバウンディングボックスをリサイズした時の不具合を修正
- ・ KONA LS/LSeでRGB再生時に発生する不具合を修正
- ・ Premiere Proのテープに書き出しダイアログボックスの不具合を修正
- ・ Premiere Pro、AfterEffectsでレンダリングファイルの終端にブラックフレームが入る不具合を修正
- ・ Premiere ProのタイムラインでDSLRフッテージが上下逆さまになる不具合を修正

- ・ Premiere Proのハードウェア カラースペースコンバーターを使用する際に誤ったカラースペースで出力される不具合を修正
- ・ Premiere Pro 5.0.2のAVIファイル インポート時に起きる不具合を修正
- ・ Photoshopの出力が上下逆さまになる不具合を修正
- ・ Premiere Proで誤ったフレームレートのファイルをインポートした際の不具合を修正
- ・ Premiere Proのタイム リマッピング エフェクトを書けた際の不具合を修正
- ・ Premiere ProでBMPファイルを含むKONAプロジェクトでプロジェクトマネージャーを使うとクラッシュする不具合を修正
- ・ Premiere ProのデスクトップモニタでAJAカラーエフェクトが作用しない不具合を修正
- ・ AfterEffectsでAJAコーデックが選択できない不具合を修正
- ・ AfterEffectsでテキスト/タイトルの出力にエイリアシングがみられる不具合を修正
- ・ AfterEffectsでバックグラウンドカラーが出力されてしまう不具合を修正
- ・ AJA TIFでイメージシーケンスをエクスポートした際に、拡張子がTGAになる不具合を修正
- ・ XDCAM EXクリップが時々non-RTとして処理される不具合を修正
- ・ DVCProHD 1080i25のキャプチャー問題を修正
- ・ Premiere Proでビデオ出力のレスポンスを改善
- ・ Premiere ProでREDファイルが上下逆さまになる不具合を修正
- ・ Premiere Proのソースモニタがすべてのフレームを再生出力しない不具合を修正
- ・ KONA LHiのオーディオシンク問題を修正
- ・ AVC-Intraファイルがリアルタイム再生できない不具合を修正
- ・ Premiere Proのソースモニタで、ズームレベルをfitにした際、アスペクト比が保持されない不具合を修正

既知の問題と制限事項

- ・ プログレッシブフォーマットのプロジェクトでHDMI出力を得るには、ほとんどの場合“PSFではない正確なプログレッシブ”設定にする必要があります。プログレッシブフォーマットを取り扱う場合の多くは、HD-SDIやアナログコンポーネント出力のために、PSF（Progressive Segmented Frame）としてプロジェクトを設定します。AJAの1080pプロジェクト設定もデフォルトではPSFに設定されています。HDMI出力のために強制的にプログレッシブ設定を行うためには、Premiere Proの再生設定の“disable segmented frames”にチェックを入れる必要があります。
- ・ Premiere Proのオーディオ ハードウェアセレクトにはXENA ASIOドライバが表示されますが、Premiere Proでは使われません。Premiere Pro デフォルトのオーディオ装置を選択してください。この件に関する詳細な情報は、KONAマニュアルの67ページ、または Io Expressユーザーズマニュアルの82ページ（英語）を参照してください。
- ・ Io Expressを、現行までのMacBook Proで動くBootcamp上のWindowsで使用する事は奨励されません。Mac Pro上での使用は可能です。

- ・ Adobe Premiere ProからQuicktimeファイルをエクスポートする場合、AJAのFile Exporterを利用する必要があります。Premiere Proが提供するQuicktime File ExporterとAJA製品を併用することは、Premiere Proがクラッシュする原因となる可能性があります。
- ・ AJAデバイスコントロールダイアログは、Premiere Proのキャプチャウインドウを閉じる前に閉じる必要があります。先にキャプチャウインドウを閉じた場合、Premiere Proがクラッシュします。
- ・ 今すぐキャプチャ時には、RS-422経由でタイムコードの記録ができません。タイムコードが必要な場合にはRP-188エンベデッドタイムコードを使用して下さい。
- ・ 一部のSony製VTRをジョグ機能でリモートコントロールする場合、正しく動作しない場合があります。
- ・ Variable Frame Rates (VFR) のプルダウン追加は、タイムコード情報に最適化しません。
- ・ 今すぐキャプチャ及びビデオにプリント時に、プルダウンフレームレートは動作しますが、インサートエディット及び、In/Outキャプチャ、バッチキャプチャでは動作しません。